

## 令和6年度 前期学校評価（アンケート）結果の報告

7月に実施しました学校評価（保護者・生徒）について集計ができましたので結果をお知らせいたします。生徒、保護者共に参考になるご意見をたくさんいただきました。今後も生徒、保護者と教師の信頼関係づくりを基本とするとともに、一人一人の生徒を大切にされた教育を推進し、次年度の学校教育に繋げていきますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

釧路町立別保中学校長 藤田 崇 充

### 【アンケート集計について】

今回のアンケート集計につきましては、「思うを4点 やや思うを3点 あまり思わないを2点 思わないを1点」として平均点を出しております。（平均点の満点値は4.0です。）なお、「分からない」については集計に含んでおりませんので、ご了承ください。  
※全体に占める「思う」「やや思う」の上位数値割合を%で示しています。

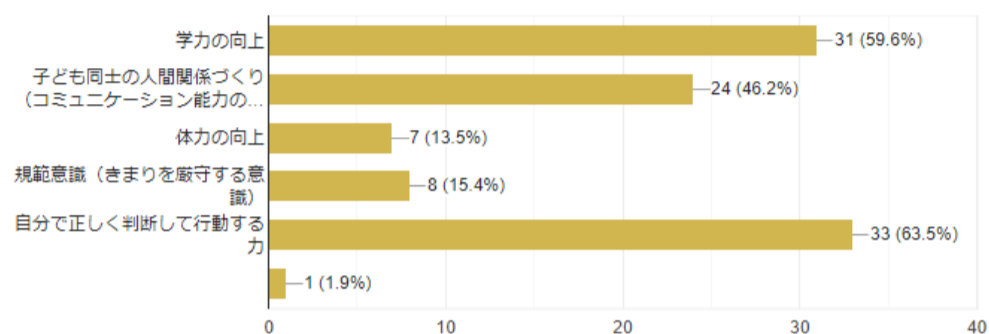
※赤の○は縦軸の最高値です。青の○は縦軸の最低値です。

No.	表示項目	生徒用質問項目	保護者用質問項目	教職員評価項目	生徒			保護者			教職員		
					%	7月平均	R5.12月平均	%	7月平均	R5.12月平均	%	7月平均	R5.12月平均
1	わかる授業	授業がわかり、意欲的に学んでいる。	お子さんは授業をわかりやすいと感じている。	「わかる・できる」授業構築により、基礎基本の定着を一層確かなものにする授業力向上を意識して進めている。	94%	3.5	3.2	63%	2.8	2.7	82%	3.6	3.5
2	学力向上	勉強がわかる（できる）ようになってきた。	お子さんには、各教科の基礎的・基本的な学力は身につけている。	生徒個々のつまずきの状況やニーズに応じて、指導内容や指導方法、支援体制の充実を図っている。	87%	3.3	3.0	56%	2.7	2.6	82%	3.6	3.4
3	主体的・対話的な学び	自分の考えを発表したり交流したりする場面を通して、勉強の理解が深まったり、さらに深く学びたいと思う事が多くなった。	お子さんは、授業の中で自分の考えを交流したり発表したりすることで、学習意欲が高まってきていると思う。	ICT機器等も活用しながら、主体的で対話的な授業づくりが進められている。	90%	3.3	2.9	50%	2.6	2.6	82%	3.4	3.5
4	家庭学習	自ら家庭学習を行い、チャレンジノートを提出している。	お子さんは、家庭学習が習慣化されている。	家庭学習の習慣化に向けた指導を行い、自己学習力の向上に努めている。	93%	3.5	3.3	63%	2.8	2.8	73%	3.4	3.4
5	道徳	日頃から、他の人に対して思いやりや誠実さをもって接している。	お子さんは、他の人に対して思いやりや誠実さをもって生活している。	魅力的な教材の開発、指導過程（資料の提示、発問等）を工夫・改善する中で、「道徳の時間」の充実を図っている。	88%	3.4	3.3	88%	3.1	2.5	73%	3.1	3.1
6	進路指導	進路について親や先生と話をしている。	お子さんと将来や進路について話をすることがある。	生徒一人一人について発達段階に応じたきめ細やかな進路指導を進めている。	71%	3.0	3.1	88%	3.2	3.3	73%	3.3	3.7
7	生徒会活動	生徒会活動（書記局や常任委員会など）は、目的意識を持って、別保中学校をより良くしようと活動している。	学校では、生徒会活動（書記局や常任委員会など）が、活発に行われている。	生徒会活動に目的意識を持たせ、自治的能力を養う活動になるよう努めている。	81%	3.4	3.1	63%	2.9	3.0	91%	3.4	3.4
8	学校行事	学校行事に積極的に参加している。	学校行事は、お子さんにとって有意義なものとなっている。	学年の発達段階に応じた学校行事を推進している。	97%	3.6	3.4	87%	3.4	3.0	91%	3.5	3.7
9	努力の認め	先生方は、自分の努力を認めてくれる。	お子さんは、先生方が自分の努力を認めてくれると思っている。	生徒の努力を評価し、個に応じた適切なアドバイスがなされている。	83%	3.5	3.3	73%	3.1	2.9	91%	3.6	3.5
10	友人関係	学校では、友達と仲良く楽しく生活している。	お子さんは、学校では友達と仲良く楽しく生活している。	学年・学級相互の連携を図りながら、明るく楽しい集団づくりを目指す創意ある学級経営に努めている。	90%	3.7	3.5	85%	3.2	2.8	91%	3.6	3.2
11	教育相談	いじめや友人関係など、いろいろな悩みに対して相談できる先生がいる。	学校は、いじめや友人関係など、子どもたちの悩みなどを聞いてくれる。	QJ、いじめアンケートなどの調査結果や教育相談活動など生徒理解の取組が行われ、生徒との信頼関係が醸成されている。	74%	3.3	3.3	62%	3.0	2.7	91%	3.6	3.6
12	いじめ	学校では、いじめの予防や対応を適切にしている。	お子さんは、いじめの予防や対応を適切にしている。	チームとして一人ひとりの生徒にかかわり「居場所」のある「いじめ」のない学校づくりに努めている。	77%	3.4	3.0	60%	3.0	2.7	100%	3.6	3.5
13	問題行動	先生方は、困っているときなどに適切に対応してくれる。	学校は、問題行動などに適切に対応している。	問題行動などが発生した場合の指導・対応が組織的かつ適切に行われている。	87%	3.6	3.4	58%	3.0	2.8	82%	3.5	3.7
14	挨拶・礼儀	私は、あいさつ・礼儀ができています。	お子さんは、明るい挨拶や正しい言葉遣いなどができています。	明るい挨拶や正しい言葉遣いの推進に努めている。	88%	3.4	3.4	60%	2.8	2.8	73%	3.1	3.3
15	規範意識	私は、学校・社会のルールを守り、思いやりを持って生活している。	お子さんは、学校・社会・地域のルールを守り、思いやりを持って生活している。	学校・社会のルールを守り、思いやりの心、相互理解を大切にする指導に努めている。	91%	3.4	3.4	90%	3.1	3.1	100%	3.5	3.2
16	情報モラル	私の家では、テレビやゲーム・インターネット・スマホ等の使い方についての家庭のルールがあり、それを守っている。	家庭では、テレビやゲーム・インターネット・スマホ等の利用時間のルールを決めている。	情報モラルに関する教育の充実をめざすとともに、保護者に対しても啓発活動を行っている。	72%	3.1	3.3	63%	2.8	2.6	91%	3.3	3.3
17	環境整備	校舎内は、掃除や整理整頓がきちんとされている。	学校内外の環境は整備されている。	清掃分担、清掃指導及び清掃用具の管理・補充が適切になされ、校舎内外が常に整備されている。	93%	3.4	3.4	69%	2.9	2.9	100%	3.6	3.4
18	お便り	学校便りや学級通信、その他お便り等によって、学校や学級での出来事を振り返ることができる。	学校は、学校や学級の様子について機会を通し情報を発信している。	学校の様子について機会を通し情報発信に努めている。	86%	3.5	3.3	75%	3.0	3.0	100%	3.5	3.7
19	危機管理	自ら事故を防止する行動や、感染予防の行動をとって生活している。	学校は、事故防止や健康管理に適切に対応している。	主体的な事故防止、健康管理、災害への危機意識の対応能力の育成を図っている。	86%	3.5	3.5	85%	3.2	3.1	100%	3.5	3.5

No.	表示項目	生徒用質問項目	保護者用質問項目	教職員評価項目	生徒			保護者			教職員		
					%	7月平均	R5.12月平均	%	7月平均	R5.12月平均	%	7月平均	R5.12月平均
20			家庭では、学校での出来事についてお子さんと話をしている。				69%	3.1	3.4				
21			家庭では、早寝早起きを心がけている。				83%	3.1	2.9				
22			家庭では、お子さんと毎日朝食を食べている。				75%	3.1	3.1				
23			家庭では、お子さんが手伝う家事の分担を決めている。				60%	2.6	2.7				
24			家庭では、読書や勉強する時間を決めている。				46%	2.3	2.4				
25			お子さんと一緒に地域の活動に参加したことがある。				38%	2.3	2.3				

26. お子さんの指導で学校に特に望んでいることを次の中から2つ選んでください。その他があれば、具体的に記入してください。

52件の回答



#### 《保護者記述》 ▼課題 ○ご感想

※個人が特定される内容や、個別に回答すべき内容につきましては、紙面での掲載は差し控させていただきますので、ご了承ください。

▼人間関係は難しいので気にかかります。

▼生徒達のSNSの使い方に問題を感じます。人に対して、「自分が載せたものに対して責任が取れないようなものは載せない。」「人の気持ちを考える。」と言う事を言い聞かせてほしいです。家庭でも、言ってるつもりではいます。宜しくお願いします。

▼学習面では、まずは、勉強方法の確立が課題だと感じています。問26で「体力の向上」と「自分で正しく判断して行動する力」にチェックを入れた理由は、部活動における自身の課題を自ら考え目標に向かって進んで欲しいと願っているためです。学習面もスポーツ活動もこういった意味では共通点があると思っています。直近では、今年から長期となる夏休みの時間を有意義に使うと願っています。

▼授業で理解できなかったり、苦手とする事を先生に質問できないので、わからない事がそのままになっているように感じます。自分の思いを口に出せるようになってほしいです。

▼冬の除雪を早めにして欲しいです。先生と子供のコミュニケーションがもう少しあれば、クラス全体がどんな状況なのかわかるのではと思います。学級通信をもう少し出して欲しいです。先生が忙しいのはわかりますが、学校での子供の様子が見えてこないことが多いです。

○いつも指導頂きありがとうございます。思春期のため、父親にはなかなか積極的に話はしませんが、暖かく見守りたいと思っています。残り少ない中学校生活も、目標に向かって課題を一つずつクリアしていってくれたらと思っています。

○これからトイレ等が整備されると聞いていますので環境は改善されると思っています。先生方はお忙しい中、誠実に子どもと向き合ってください、大変感謝しております。

#### 《今回の結果より》

##### 【学力面について】

○生徒は意欲的に授業に取り組んでいる姿が伺えます。生徒に比べて保護者の評価が低いのは、学力に対する保護者の心配の表れと捉えています。学校としましては、知識の習得に加え、時代の変化に即した学力観である「思考力や問題解決能力」をICT機器等を活用して、体験的な学習や問題解決的な学習の中で育成していきます。更に日常の授業や、総合的な学習の時間の中で、生徒が課題に対して自分の意見を表現・発表等をできる時間を意図的に設けて、主体的・対話的な学びを深めるように引き続き取り組んでいきます。

○昨年度も保護者の数値が低かった「家庭学習」では、生徒の評価が少しですが上昇しています。本校では、5月の学校便りでも紹介しましたが、学習文化常任委員会の通年の取組で、「チャレンジノート」の提出で家庭学習を定着させるための取組を実践しています。1学期も数回ではありますが全学年で提出率100%を達成するなど、家庭学習の習慣化に大きく効果があると考えています。合わせて、学年のはじめに全校生徒に「家庭学習の手引き」を配布しており、家庭学習の取組で活用できるようにしています。生徒の皆さんには、学校の授業での頑張り同様に、家庭学習でも自主的に積極的に勉強する習慣を付けてもらいたいと願っていますので、ご家庭におかれましては、お子さんの学習の様子を気にかけていただき、声かけをしていただきますようお願いいたします。

##### 【生活面について】

○「規範意識」につきましては、保護者、生徒共に評価が高く、日頃からルールや思いやりを意識して生活している姿が伺えます。また、保護者が「お子さんの指導で学校に望んでいること」の問いには、「自分で正しく判断して行動する力」が、一番高い数値となりました。今後もより安全で安心して通える学校づくりを実現するため、保護者や地域と協力しながら、子どもの健全な成長のための生活指導や人間関係づくりに、引き続き取り組んでいきます。

○「環境整備」につきましては、トイレの改修作業が進んでいるところです。来校の機会がある際には、ぜひ、きれいになったトイレをご覧いただければと思います。

##### 【その他】

○「学校行事」につきましては、1学期は各学年の「旅行・集団宿泊的行事」や「体育祭」が行われ、高い評価をいただいています。また、2学期も9月20日に「別中祭」を予定していますが、昨今の社会的な情勢や、生徒への教育的効果を検証しながら、時期や内容の見直しを検討しているところです。特に、修学旅行や宿泊研修につきましては、物価の高騰や旅行業界の人手不足（バス運転手の不足等）から、旅程や時期の大幅な変更が余儀なくされることも予想されます。学校の都合だけではどうにもならず、なかなか見通しがもてない状況ですが、ご理解とご協力をお願いいたします。

##### 【まとめ】

○おおむね肯定的な評価をいただいておりますが、十分とは言えないと捉えています。今後も、今年度の重点課題である「自己実現の為に学力を高めようとする強い意志を持ち、主体的に粘り強く取り組む生徒の育成」を重点課題として、全教職員で教育活動を進めてまいります。これからも、学校経営に対する忌憚のないご意見やご感想をお願い致します。